



京都府

株式会社 島津製作所



開催日

平成30年9月21日
平成30年12月21日

受講人数

13人

企業の声

「誰もが働きやすい職場づくり」を目指して、最初に、広報担当の社員を対象として、障害者雇用をテーマにした社内誌を作成するにあたり、知識習得のために当講座の受講をしました。さらに、12月には、同社の製造推進部8名が受講し、のべ13名が受講しました。

参加者からは、

- 初めて知る内容が多く、間違った認識もありました。知っているのと知らないのとでは、行動のとり方が大きく違うと思います。
- ダイバーシティの観点からも取り組むべき課題だと感じました。
- 身近に精神・発達障害の方がいてもいなくても、この講座は大切なものだと思います。
- 精神・発達障害については、聞いたことはある程度のレベルだったので、症状や接し方を知ることができて知識が深まりました。
- 本講座に参加できたことが一番の収穫。私自身にできることはまだまだ少ないですが、頭の片隅においておきたいです。
- 精神・発達障害のある方に対する関わり方以外にも、「気づいてあげる」ことが大事だと思いました。
- 精神・発達障害は見た目ではわからないことから、「いつもと違う様子はないか」「この人は今どんな気持ちだろう」と周囲に関心を持って仕事をしようと思いました。という声が聞かれました。

今後も、障害者雇用に向けた理解を深め、障害のある社員が活躍できる環境づくりを推進し、さらに雇用の促進を行っていきます。